

新屋鹿嶋祭保存会第13回定期総会 議案書



- | | | |
|-----|---|---------------|
| 議 題 | 1 | 令和4年度 事業報告 |
| 議 題 | 2 | 令和4年度収支決算報告 |
| 議 題 | 3 | 会計監査報告 |
| 議 題 | 4 | 令和5年度事業計画 (案) |
| 議 題 | 5 | 令和5年度収支予算 (案) |
| 議 題 | 6 | 役員の改選 (理事の確認) |
| 議 題 | 7 | その他 |

日時 令和5年6月20日 (火曜日) 午後6時
場所 西部市民サービスセンター 洋室6. 7号

新屋鹿嶋祭保存会

議題 1 令和4年度事業報告

(1) 一般経過報告

令和4年 4月22日 第8回理事会

～協議内容～

- ① 第12回定期総会について、鹿嶋祭りがコロナ禍で3年連続中止となったこと、感染防止を考慮して書面総会とすることに決定しました。
- ② 5月10日以降、議案書を参加町内会（理事）および会員に郵送しました。
- ③ 日吉山王神社令和奉祝記念事業本殿改修工事に伴う寄付5万円を決定しました。
- ④ コロナ禍であっても鹿嶋船、鹿嶋人形、鹿嶋の歌など保存会として独自の活動を継続し次世代に継承していく取り組みを提起したが、感染の心配や子供会の参加が見込めないことから活動を自粛することにしました。
- ⑤ 枯渇しつつあるガジギの育成、栽培事業の可能性について提起しましたが、各町内会で当面は採取可能であり、マコモはガジギの代替にはならないこと等の意見を踏まえて栽培事業は見送ることにしました。

6月12日 第12回定期（書面）総会

議決権行使書の提出を締め切り、その内容を7月4日にて報告しました。

議決結果を役員・理事・会員に報告

会員54名 投票総数42のうち有効41 無効1物故者代理人返信
すべての議案について、賛成41、反対0で可決承認されました。

6月9日 栗田支援学校「ミニ鹿嶋祭」

新屋の鹿嶋祭に参加している栗田支援学校では、コロナ禍であっても「ミニ鹿嶋祭」が開催されました。鹿嶋の唄、太鼓、掛け声の練習をはじめ、鹿嶋人形、五色の短冊、鹿嶋船の飾りつけ、校内の巡行、御祈祷、振る舞いジュース等を取り組んでおり、マスコミにも報道、紹介されました。

※その他、年度内は新型コロナウイルス感染防止による活動自粛となり、各種会議のほかウェスターまつりも中止となり保存会のPRに取り組むことができませんでした



議題 2 令和4年度新屋鹿嶋祭保存会 収支決算報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入総額	515,744
支出総額	67,974
次期繰越金	447,770

(収入の部)

単位：円

項目	予算額A	決算額B	B-A	摘要
前期繰越金	515,740	515,740	0	
負担金	0	0	0	
会費	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
雑収入	10	4	-6	利息
収入計	515,750	515,744	-6	

(支出の部)

項目	予算額A	決算額B	B-A	摘要
会議費	10,000	2,000	-8,000	会計監査、会場費（渡邊幸四郎邸）使用料
事務費	40,000	15,974	-24,026	切手、はがき郵送料
部会活動費	90,000	0	-90,000	
予備費	375,750	50,000	-325,750	日吉山王祭神社社殿改修奉賛金
支出計	515,750	67,974	-447,776	

議 題 3 会計監査報告

会計監査報告書

令和5年5月19日

新屋鹿嶋祭保存会
会長 富田 漣 殿

令和4年度 新屋鹿嶋祭保存会 会計決算について、下記の通り監査の結果を報告致します。

記

関係諸帳簿及び預金通帳等証拠書類について監査の結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

新屋鹿嶋祭保存会

会 計 監 事 小野良治

会 計 監 事 渡邊憲一



議題 4 令和5年度事業計画(案)

1、令和5年度鹿嶋祭について

- (1) 広報部会で秋田公立美大生の協力を得て、鹿嶋祭のポスター、チラシを作成し、新屋地区町内会、商店会、事業所などへ掲示してPRを実施しました。
- (2) 新屋ガラス工房を舞台に①鹿嶋船大集合イベント、②大森山移動動物園の開設、③栗田支援学校、新屋商店会の協力で飲み物振る舞いコーナーなど実施しました。
- (3) 秋田公立美術大学学生の協力を得て「鹿嶋船搭載物製作美大生協力隊」を編成し、希望する町内会へ搭載物の製作依頼を取り組みました。10町内会20人余の学生が協力隊として参加し、持ち前のアート力を発揮し、搭載人形、鹿嶋人形、看板など搭載物の製作に力を注ぎながら、新屋地域と学生との交流を図ることができました。

2、町内負担金、一般会費について

令和3年～4年まで新屋の鹿嶋祭は新型コロナウイルス感染の影響で中止が決定し、保存会の活動も自粛が強いられたことから、参加町内会協力金、会員会費は徴収しないことにしました。

今年は4年ぶりの鹿嶋祭が再開されたこと、保存会の活動及び部会の在り方、活動目標について再検討していくこととし、令和5年度の町内協力金、会員の会費について徴収することにします。



3、保存会活動の強化と部会活動について

新屋鹿嶋保存会が平成23年11月に発足し、また、平成28年3月には秋田市無形民俗文化財に指定されました。

保存会活動の基本組織には事業部、広報部、製作部、調査研究部、実技部の5部会をこれまで配置してきました。模範的な鹿嶋船の製作と展示活動、鹿嶋の唄と太鼓のCD制作と実技講習会、美大生の協力を得て鹿嶋祭ポスター、チラシの製作と配布、美大生鹿嶋船製作協力隊による鹿嶋船製作支援と交流などのほか、数多くの取り組みと事業実績を残してきました。

保存会で編集した「新屋の鹿嶋祭」秋田市指定無形民俗文化財報告集を紐解いて、今後の活動の方向性を協議していきます。例えば、鹿嶋人形の土台、顔、装束、付属品など基本的な製作図面の作成や人形作りの指導者、担い手づくりの育成など保存会活動に求められているのではないのでしょうか。こうした継承活動を実践していくためにも理事会、全体会議などを開催し、保存会組織の体制づくりや運営の在り方、事業内容、各部会の目標と再編成などを視野に入れて意見交換をしていきます。

新屋の鹿嶋祭は、毎年輪番制で当番町が決定され運営されていますが、当番町と参加町内会との連絡・連携を深めて、さらに鹿嶋船の安全な巡航などを確保するため関係個所への連絡網など「当番町運営マニュアル」の作成など検討していきます。

4、組織強化と新規会員加入について

(1) 各町内会では世代交代が進んでいますが、「新屋の鹿嶋祭」の次代を担う保存会会員の新規加入者の促進を図ります。

(2) 保存会の存在意義と事業目標、年度計画を展望した部会再編を検討していきます。

(3) 町内会会長の交代などによる理事の変更は速やかに報告と把握を行っていきます。



5、広報活動と地域行事との連携について

(1) ウェスターまつり、秋田銀行展示室への展示など保存会の広報活動を目的に、地域行事に積極的に参加し、鹿嶋祭の写真、資料などの展示活動を進めます。

- (2) 保存会のホームページを活用し、新屋鹿嶋祭保存会の活動を配信していきます。
- (3) 保存会組織と活動の紹介を地域に広めるため「鹿嶋さんニュース」を発行します。
- (4) その他、保存会活動に有益な事業については、その都度会員と協議しながら取り組みます。

議題 5 令和5年度新屋鹿嶋祭保存会 収支予算(案)

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入総額	560,780
支出総額	560,780
差引額	0

(収入の部)

単位：円

項目	前年度決算A	本年度予算B	B-A	摘要
前期繰越金	515,740	447,770	-67,970	
負担金	0	63,000	63,000	
会費	0	50,000	50,000	
寄付金	0	0	0	
雑収入	4	10	6	利息
収入計	515,744	560,780	45,036	

(支出の部)

項目	前年度決算A	本年度予算B	B-A	摘要
会議費	2,000	10,000	8,000	総会費、理事会等
事務費	15,974	40,000	24,026	郵送、通信費
部会活動費	0	90,000	90,000	部会会議、事業費、ウェスターまつり
予備費	50,000	420,780	370,780	日吉山王祭神社社殿改修奉賛金
支出計	67,974	560,780	492,806	

* 懇親会費は、独立会計となっています。

議 題 6 役員の改選（理事の確認）

会 長 富田 漣（十條団地）
副会長 狩野 紀男（大川町）
副会長 （ ） ※理事経験者などから推薦
総務部長 藤枝 隆博（大川町）
会 計 高橋 伸（上表町） 広報部
監 事 小野 良治（愛宕町）
監 事 渡邊 憲一（笹町）
理事 佐々木孝紀（栗田支援学校）
理事 木内 聡一（高美町）
理事 高橋 真人（大川町）
理事 松永 正典（沖田町） 新
理事 大塚 正一（緑町）
理事 石黒 博美（駅前町）
理事 横山 誠治（愛宕町）
理事 佐藤 清隆（南団地）
理事 高橋 伸（上表町）
理事 舛谷 博英（田尻沢）
理事 高橋 大和（関町）
理事 進藤 洋一（市営住宅） 新
理事 辻 直文（日の出町）
理事 伊藤 武司（中表町）
理事 菊池 清隆（十條団地）
理事 君川 誠一（南新町）
理事 赤沼 侃（下表町）
理事 佐藤 寛（北新町） 新
理事 富野 嘉彦（関町後） 新
理事 佐藤 雅洋（比内町） 新
理事 森川 博貴（笹町） 新

◎役員が長期任期が続いておりますので、来年度に向けて新役員を選考をしていきます。

議 題 7 その他